地方公共団体による情報公開

電話番号 (0551)36-6111

1 作成年月日及び作成担当部署

作成年月日 令和6年9月24日

作成担当部署 企画部 企画課 企画担当

2 第三セクター名等

設立年月日

-株式会社 スパティオ小淵沢 第三セクター名

第三セクター所在地 〒408-0044 山梨県北杜市小淵沢町2968-1

平成8年4月23日

65,000 千円 (当該地方公共団体の出資割合 49.2 %) 3 資本金

4 事業内容

- (1)施設の管理運営
- (2)飲食店業、農産物等の生産指導・加工並びに販売
- (3)工芸品の制作・指導・販売

5 財務状況

貸	項目	金額(千円)				
借	4月 日	前々年度	前年度	本年度		
対	総資産	228,275	267,277	290,649		
照	負債	53,326	79,194	90,792		
表	うち有利子負債	0	0	0		
から	純資産	174,949	188,084	199,857		
	利益剰余金	103,949	117,084	128,857		

損	項目	金額(千円)			
益	- 現日	前々年度	前年度	本年度	
計	総収入(売上高+営業外収益+特別利益)	711,669	1,009,803	1,126,431	
算 書	うち市からの補助金・委託金	0	0	0	
	経常損益	▲967	13,968	17,893	
か	当期純損益	▲1,149	13,785	13,073	
b	減価償却前当期純損益	▲3,747	7,340	5,856	

6 役職員の状況

役員数(うち地方公共団体出向者・退職者)	役員平均年齢	役員の平均年収(千円)	職員数(うち地方公共団体出向者・退職者)	職員平均年齢	職員の平均年収(千円)
5 (1)	65	96	20 (1)	63	2,018

7 第三セクターへの関与状況

(1)公的支援(フロー)

項目	金額(千円)			供表(P.M. 中央 等山田柳等)
	前々年度	前年度	本年度	備考(目的、内容、算出根拠等)
① 補助金	0	0	0	
② 利子補給金	0	0	0	
③ 税の減免額	0	0	0	
④ その他()	0	0	0	
小計	0	0	0	-
⑤ 損失補償契約に伴う金利軽減額	0	0	0	
⑥ 出資金、低利貸付等に伴う機会費用	0	0	0	
小計	0	0	0	_
合計	0	0	0	_
(参考)委託料	0	0	0	

(2)公的支援(ストック)

(C/An)A(K/A)						
項目		金額(千円)			備考(目的、内容、算出根拠等)	
	- 現日	前々年度	前年度	本年度		
	損失補償契約に係る債務残高	0	0	0		
1	(将来負担額)	0	0	0		
	(将来負担算入率)	0	0	0		
2	貸付金残高	0	0	0		
3	出資金	32,000	32,000	32,000		
合計		32,000	32.000	32,000		

8 地方公共団体による監査結果

令和5年度は、北杜市による監査は実施していない。(管財課指定管理担当へ収支報告書の提出)

9 その他の特記事項

今期の経営状況については、新型コロナウイルス感染症からの社会経済活動の正常化が進みつつある中、穏やかな持ち直しが続いている。一方では、世界各地での紛争状態が続きエネルギー及び小麦、大豆及び食用油の原料価格高騰など、経済を取り巻く環境には厳しさが増している状況であった。このような状況下ではあったが、昨年度は、過去最高の利用者数と増収を確保し、市などから公的支援を受けることなく、毎年度、指定管理者として市に対して約1千7百万円を納入している。それも、株式会社スパティオ小淵沢の持つ経営ノウハウによる公共施設の効率性及び利用者サービスの向上に取り組んでいる成果であると考えます。 今後も、安全安心等の観点から信頼される施設、スパティオ小淵沢のブランドカ強化などの発信力と運営面をより深化させる取り組みに期待したい。

〇 一般社団法人及び一般財団法人並びに公益社団法人及び公益財団法人については、5. 財務状況の記入に当って公益法人会計基準に読み替える。

<貸借対照表> 純資産 → 正味財産合計

利益剰余金 → 一般正味財産 損益計算書 → 正味財産増減計算書 <損益計算書>

総収入(=売上高+営業外収益+特別利益) → 総収入(=経常収益+経常外収益+当期指定正味財産増加額)

経常損益 → 当期経常増減額 当期損益 → 当期一般正味財産増減額